

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

吹付と擁壁をつくります

地元の声

- ・大雨の時は山が崩れるのではないかと不安。(近隣住民)
- ・土砂災害が怖いので早く工事をしてほしい。(近隣住民)

事業の概要

- 事業箇所: 南牧村千原
- 事業内容: 法枠工 A=813m²、切土工 V=1,523m³、擁壁工 L=102m
- 事業期間: 令和3年度～

事業前

- ◆ 斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 擁壁・法枠工により斜面を保護し、落石や崩壊土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



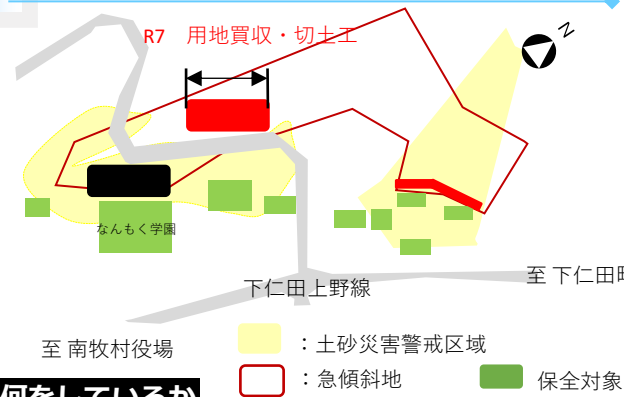
完成後 (B-1工区)

成果を示す項目	実施前
被害を受けるおそれのある人家	9戸
被害を受けるおそれのある重要交通網	1路線 (県道下仁田上野線)

実施後(目標)
0戸
0路線



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度はB-2工区の工事を実施します。



着手前 (B-2工区)

事業のすすみ具合

